

やまとで生きた人々への聞き書き: Time and Place Project

私たちは人々のご経験を聞いて、次世代や後世の人々に伝える活動をしています
【令和6年度大和市民活動推進補助金(めばえ)事業】

第5回ワークショップ

報告: 高橋 泉さん (歴史工房やまと)
大谷大学真宗総合研究所東京分室 PD 研究員 (博士 教育)

インドシナ難民を支援した 地域住民ボランティアへの聞き書きから

日時: 2024年8月24日(土曜日)14時~16時

場所: 大和市民活動センター2階 会議室2 (大和市深見西1-2-17)

参加費・資料代 500円 (事前申し込み不要) 誰でも参加できます

問い合わせ先: rekishikoboyamato@gmail.com

080-4201-7568(酒井)

大和市南林間9丁目には、1980年から1998年までの18年間、インドシナ(ベトナム、ラオス、カンボジア)からの難民の定住促進センターがおかれていた。この間、総計2641人の方々が、日本語や日本の生活習慣を学び、日本社会に巣立っていかれた。土地は横浜カトリック司教区が提供し、近隣住民はボランティア組織を作り、定住への支援活動を行なった。

高橋泉さんは、一市民としてボランティア団体に参加して聞き書きインタビューを行ない、近隣住民の支援の様相を明らかにすることができた。本報告は、インタビュアーとしての調査・分析・解釈の過程を示しているのので、これから聞き書きインタビューを始める市民の方たちの参考になると思われる。市民自らが行う聞き書き/オーラル・ヒストリーの魅力を感じてほしい。



第2回「聞き書きインタビュー個別相談会」を開催します。

歴史工房やまとでは、一緒に活動して下さる方を募集しています。ご関心のある方、ぜひご連絡ください。お待ちしております。

7月17日(水)10時~12時

大和市民活動センター (1階) 多目的ルーム

要予約: 080-4201-7568(酒井) 参加費無料

